

会社の駐車場に 1200 人！ 36 年間「愛の献血運動」を進めている

陰山建設の 「感謝が会社を成長させる」

【趣旨】

福島県で「陰山建設」といえば、おそらく知らない人はあまりいません。企業規模云々ではなく、36 年間もの長い間、ずっと大規模な献血活動が続いているからです。本社の駐車場を開放してイベントを開催し、社員が総出で献血申込者に対応します。今年は 8 月 2 日に行われましたが、猛暑の中、続々と人々が訪れて問診の列に加わり、献血車両に進んで献血をしていました。

今年の献血者は 1200 人を超えましたが、ここ十数年は人数は横ばいです。なぜ横ばいかと言えば、福島県内の献血車両はぜんぶで 8 台しかないからです。逆に言えばこの日は、県内中の献血車両が陰山建設の駐車場に集結するのです。

このイベントでは、社員たちが焼そばや小丼、カキ氷などをつくって無料で来場者に配ります。今年は地元の空手道場の子どもたちの演舞もありました。郡山の地域の人たちがみな楽しみにしている一大イベントなのです。

陰山建設には「そこまで…」と思うほどの仕組みがたくさんあります。

以前、若くして亡くなった男性の社員がいました。

陰山社長は残された奥さんと子どもの生活を考え、子どもの大学までの学費を支援することにしました。ここからスタートしたのが、社員に万が一の事故や病気の際に残された遺族である子どもたちが学生である間の学費支援を約束する「陰山建設育英会」です。

各地の災害にも、得意分野を生かして活発にボランティア活動を行っています。東日本大震災の際に多くの人々に助けてもらった「恩送り」の思いから、熊本地震、西日本豪雨など多くの災害地域にチームで出向いて、見事な結果を残してきました。

リーマンショック時には厳しい経営状態に陥ったこともあったようですが、そうした場合にしっかりと支え、助けてくれる人が現れたのも、同社のこうした経営姿勢によるところが大きいといえるでしょう。

陰山建設は「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査員特別賞他、多くの賞を受賞しています。

令和 1 年度の講演会では、陰山正弘社長の実践と経営観について、余すところなくうかがいたいと思います

【開催日時】 2019 年 11 月 8 日（金）

17：00 開場・受付

17：30～18：45 陰山建設株式会社代表取締役 陰山正弘氏講演

18：45～19：00 質疑応答

19：15～20：45 懇親会

【会場】 YR イベントホール Room B-C

東京都豊島区西池袋 1-10-15 養老の瀧池袋ビル 4 階

【会費】 会員・学部生： 無料

非会員： 講演会 3000 円（税込）

* 懇親会費は会員・非会員ともに 4000 円（税込）。学部生 1100 円

【定員】 30 名

★お申込み；裏面にご記入の上、メールまたは FAX でお送りください。

【メール宛先】 e.kaisha.toshima@gmail.com

【FAX】 03-6700-9800

① 氏名 _____ 所属 _____

② 種別 法人会員 個人会員 学生 非会員

③ 住所 _____

④ 連絡先電話番号 _____

⑤ _____ 懇親会参加